# 記者発表資料

## 渋滞緩和に向けた社会実験を実施します ~取り組みに参加頂ける企業・団体を紹介~

大分市内の渋滞緩和に向けた社会実験に参加頂ける企業を募集※した結果、別添の企業・団体様から応募がありましたのでご報告致します。

本社会実験は自動車通勤の方を対象に、普段の通勤方法を見直して頂き、交通混雑を緩和する取り組みです。

ひとりひとりが取り組んで頂くことにより、渋滞緩和だけでなく、健康改善、環境負荷軽減等の効果も考えられます。 よろしければ皆様も参加頂き、これを機に普段の通勤手段を見直してみませんか。

※参加企業募集に関する記者発表(R3.10.6)は以下のとおり http://www.qsr.mlit.go.jp/oita/newstopics\_files/20211006/TDM211006.pdf

- 〇社会実験試行期間 令和3年12月6日(月)~12月17日(金)
- 〇企業・団体名〇渋滞緩和のための取り組み内容別添1のとおり別添2のとおり

#### 【問合せ先】

国土交通省九州地方整備局 大分河川国道事務所 TEL:097-544-4167(代表)

技術副所長(道路)伊藤 康弘調査第二課長 管谷 滋志

#### 【大分県交通渋滞対策協議会メンバー】

国土交通省九州地方整備局 大分河川国道事務所 国土交通省九州地方整備局 佐伯河川国道事務所 国土交通省九州地方整備局 道路部 国土交通省九州運輸局大分運輸支局 大分県警察本部、大分県、大分市 西日本高速道路株式会社九州支社 JAF大分支部、(公社)大分県トラック協会 (一社)大分県バス協会、(一社)大分県タクシー協会

- ◆普段の通勤手段の見直しのため、試行的に取組んで頂ける企業です。
- ◆本取り組みの積極的な参加に伴い、大分市内の渋滞緩和に加え、環境負荷の 軽減(CO2排出抑制)も期待できます。

#### (敬称略 五十音順)

| (株)アステック入江           | 一真興産領               |
|----------------------|---------------------|
| 梅林建設傑                | (株)オーイーシー           |
| 大分朝日放送傑              | 大分運輸傑               |
| 大分共同火力(株)            | (公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団 |
| (公財)大分県建設技術センター      | (株)大分建設新聞社          |
| 大分交通(株)              | 大分商工会議所             |
| 大分バス(株)              | (有)岡村環境開発           |
| (株)オーガス              | (株)オーシー             |
| 九州旅客鉄道㈱大分支社          | 規光コンサルタント(株)        |
| 協同エンジニアリング(株)        | (株)ザイナス             |
| (株) 佐伯建設             | (株)三興 広島支店 大分事業所    |
| (株)スガテック             | (株)大宣               |
| 東亜コンサルタント(株)         | 東洋技術傑               |
| 微トキハ                 | (株)TRI-ACE          |
| 西日本高速道路エンジニアリング九州(株) | 西日本高速道路パトロール九州(株)   |
| 西日本コンサルタント(株)        | 西日本電線㈱              |
| (株)日建コンサルタント         | パシフィックセキュリティ(株)     |
| (株)富士設計              | 三浦国土建設傑             |
| 三井金属エンジニアリング(株)      | (計:37事業者)           |

※上記の他、大分県交通渋滞対策協議会に所属する官公庁·企業等(計:10事業者)にて実施

◆参加企業の中には「大分バス株式会社」のように、今回の社会実 験に合わせてキャンペーンを実施し、参加者に対する特典を用 意頂いている企業もあります。※詳しくはこちら⇒ <a href="https://oitabus.co.jp/">https://oitabus.co.jp/</a>



## 今回の取り組み内容について

### 渋滞緩和に向けた取り組みを実施します

## 試行期間:令和3年12月6日(月)~12月17日(金)

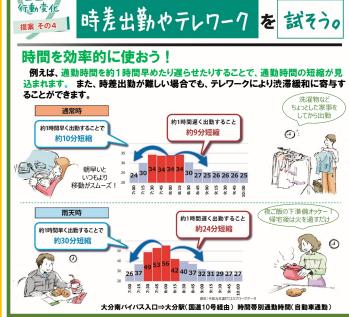
上記期間を「試行期間」とし、ご賛同して下さった企業・団体の皆様とともに、自動車通勤 経路の変更、自転車や公共交通への転換及び、時差出勤・テレワーク等により渋滞の緩和 を図ります。

これを機に、皆様も普段の通勤手段を見直してみませんか?

#### 工夫して渋滞リスクを回避し、環境にも優しい大分をつくろう。





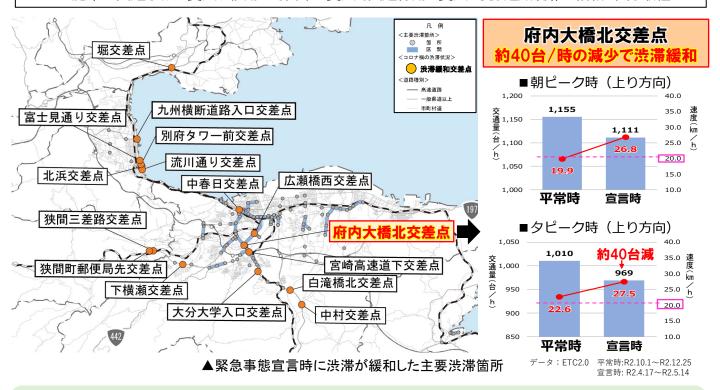


## 今回の取り組み目的について

コロナ禍の交通動向から得られた知見を踏まえ、TDM施策(渋滞緩和に向けた取り組み)を試行します

- ・令和2年4月~5月に大分県に発令された緊急事態宣言中は、不急不要の外出自粛などにより交通量が減少し、幹線道路を中心に渋滞緩和が見られました。
- ・中でも、<mark>府内大橋北交差点</mark>では、朝ピーク時に約40台/時程度の交通量の減少で、渋滞緩和が図られており、今回の取組みにおいても特に渋滞緩和の効果が期待できます。

※TDM施策:交通手段の変更や移動の時間帯の変更で交通行動の変更を促し道路混雑の緩和を図る取組み



#### 効果が期待される大分市中心部への自動車通勤を対象に実施します

・特に、朝ピークにおける大分市中心部への自動車通勤が、ピーク時の渋滞の主要因で あることから、自動車通勤者を対象に試行施策を実施します。

